

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【公開番号】特開2016-101411(P2016-101411A)

【公開日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2016-034

【出願番号】特願2014-242399(P2014-242399)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月27日(2018.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の始動条件が成立すると、内部的な抽選を実行し、前記内部的な抽選において当選していた場合、遊技者にとって有利な特別遊技状態に移行させる遊技制御手段と、

前記始動条件が成立すると、

前記遊技制御手段が出力する指令を受けて表示装置に演出表示する演出制御手段と、遊技者が操作可能な操作手段と、

を備え、

前記演出制御手段は、

前記遊技制御手段からの前記指令を受けて記憶手段に記憶された演出テーブルに基づいて前記指令に対応付けられた演出パターンを選択して前記表示装置に演出表示し、

所定の条件が成立すると、

前記操作手段による前記演出テーブルの変更が可能であって、当該変更した演出テーブルに基づいて対応付けられた演出パターンを選択して前記表示装置で演出表示するとともに、前記変更した演出テーブルに基づいて演出表示が実行されていることを示唆することを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上述した目的を達成するために、本発明に係る遊技機では、所定の始動条件が成立すると、内部的な抽選を実行し、前記内部的な抽選において当選していた場合、遊技者にとって有利な特別遊技状態に移行させる遊技制御手段と、前記始動条件が成立すると、前記遊技制御手段が出力する指令を受けて表示装置に演出表示する演出制御手段と、遊技者が操作可能な操作手段とを備え、前記演出制御手段は、前記遊技制御手段からの前記指令を受けて記憶手段に記憶された演出テーブルに基づいて前記指令に対応付けられた演出パターンを選択して前記表示装置に演出表示し、所定の条件が成立すると、前記操作手段による

前記演出テーブルの変更が可能であって、当該変更した演出テーブルに基づいて対応付けられた演出パターンを選択して前記表示装置で演出表示するとともに、前記変更した演出テーブルに基づいて演出表示が実行されていることを示唆することを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】